

< 記入例 >

研究業績書

200x年00月00日

〇〇 〇〇

「論文I」

論文I-1

業績は古い順に記載し、通し番号をふる。

連大太郎, 連大次郎, 連大三郎, 19xx年

単著・共著にかかわらず申請者氏名には必ずアンダーラインを引く。

(論文名) 畜産動物の育種と・・・(和訳又は英訳名)

(雑誌名) 日本農業動物学会誌 (The Journal of the Japanese Society of Agricultural Zoology), 26: 27-38 ※注1

(発行学会名) 日本農業動物学会 (C)

発行学会等名の後に学会誌の分類(A~E)又は(個別報告論文)[社会科学系]を記載。

論文と論文の間には1行のスペースをあける。ラインなどは引かない。

論文I-2

T. Rendai, J. Rendai, S. Rendai, , 20xx年x月

最近5年間の論文は発行月を明記

(論文名) Change in the growth of the animals.....

(雑誌名) Bulletin of the American and Japanese Society of the Animal Zoology, 18: 110-121

(発行学会名) Academe of animal growth (A)

コレスポンディング・オーサーの時は必ず「コレスポンディング・オーサーである。」と記載する。

※注2

※注1 雑誌名はフルタイトルとし、省略不可。和文と英文の雑誌名があるときは併記する。

雑誌名が変更の場合は、現雑誌名を記載した後に申請時の雑誌名を()書きで記載。

※注2 別刷でコレスポンディング・オーサーであることが確認できること。

「著書」(著書をリストできるのは社会科学系のみ。)

著書1

連大太郎, 鹿兒島次郎, 郡元一郎, 19xx年

共著の場合は、全著者名を記載し、申請者名にはアンダーラインを引く。

日本の畜産動物.

動物研究社, 東京.

* (共著) 第1~第4章. 鹿兒島の黒豚 p. 4-53.

共著の場合、申請者が執筆した部分の題名及び開始頁-終了頁を明記。

著書2

郡元三郎編, 200x年xx月

最近5年間の著書は発行月を明記

日本の畜産動物.

(畜産動物学会シンポジウムシリーズ23)

日本畜産動物学会, 東京.

* (分担執筆) 第12章. 畜養牛. (連大太郎・郡元三郎・鹿兒島太郎) p. 12-53.

著書の一部を数名で分担執筆した場合は、全執筆者名を記載し、申請者名にアンダーラインを引く。申請者の執筆部分の題名及び開始頁-終了頁を明記した上で、執筆の割合等を記載する。

外国人教員の日本語及び英語以外の著書については、著書名の後ろに()書きで和訳又は英訳を記載